

31%がクラウドメール障害で“業務への支障”を経験 5割がBCP対策必須と回答する一方で「障害回復まで待機する」と答える層も

「クラウドメール障害の実態調査 2021 情報システム担当者 100 人に調査」

法人向けソフトウェアの開発、販売を行うサイバーソリューションズ株式会社(所在地:東京都港区、代表取締役社長:秋田健太郎、以下当社)は、2021年12月に全国従業員数300人以上の企業の情報システム担当者100名を対象とした、「クラウドメール障害時の実態調査」を実施しました。

回答結果をクラウドメール障害と対策の現状、またこれから導入する際の成功ポイントが分かる調査レポートにまとめました。詳細は以下のレポートをご覧ください。

【クラウドメール障害の実態調査レポート】(PDF/12ページ)

http://download.cybersolutions.co.jp/wp/mailexperiencedown_2022

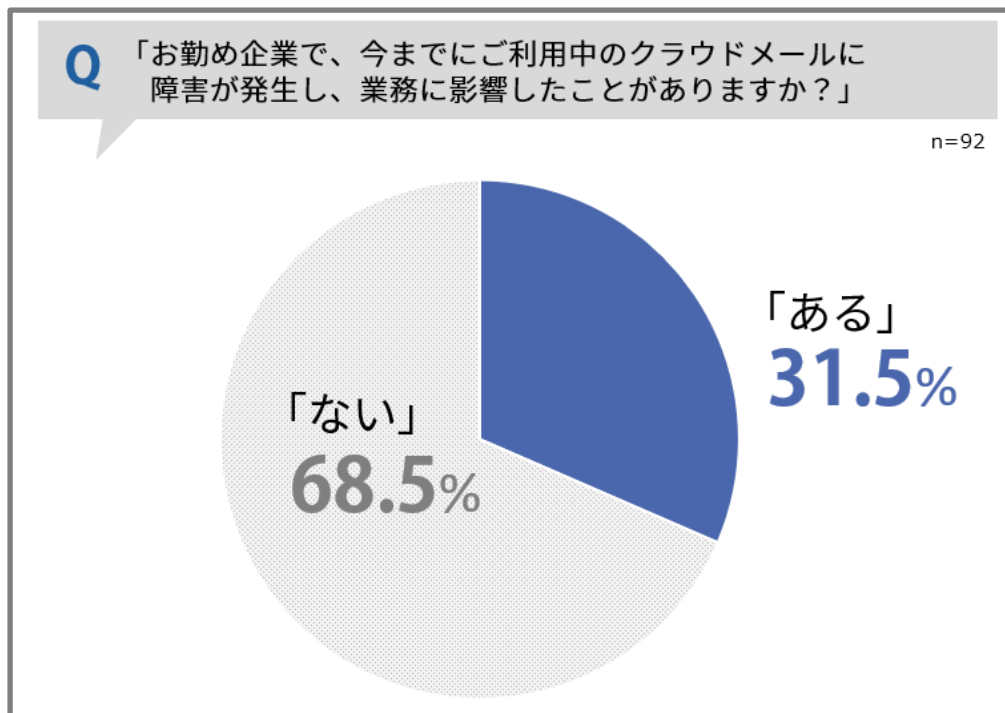


■主な調査結果

- 全体では31%が業務に影響するクラウドメール障害の経験がある
- 経験があると回答したうちの平均経験回数は2.6回
- クラウドメール障害が発生した場合の対応方法では20.7%が「代替サービスへの切り替え」と回答
- クラウドメール障害対策が必要だと考える企業は55.4%
- そのうち約半数が1年以内に対策の検討を予定している

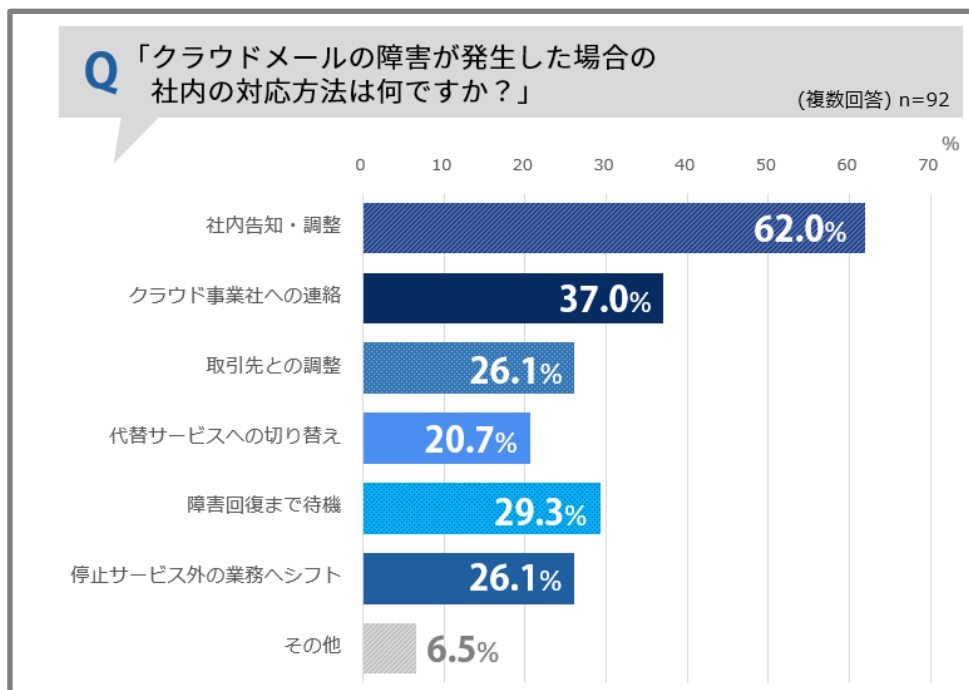
現在、メールは日々の社内外ビジネスコミュニケーションにおいて欠かせないツールとなっており、Microsoft 365 や Google Workspace などのクラウドメールを多くの企業が利用しています。その中で、BCP(事業継続計画)の観点から、万一のクラウドメール障害に備える「クラウドバックアップメール」を導入する企業も増えていますが、一方でまだ対策をとっていない企業も多いのが現状です。このクラウドメール障害と対策についての実態を把握するべく本調査を実施いたしました。

■ 全体では 31.5%の企業がクラウドメール障害を経験



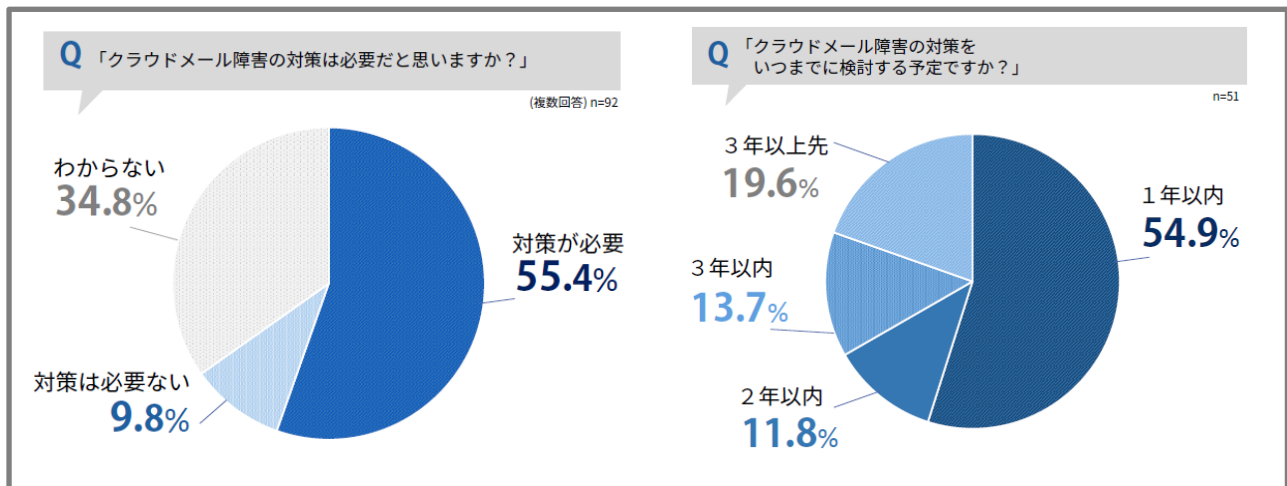
調査対象となる情報システム担当者に、クラウドメール障害の体験の有無について質問したところ、31.5%が「ある」との回答でした。また、その平均経験回数は「2.6回」でした。クラウドメール障害は決してごく稀なことではなく、多くの企業で経験していることが分かります。

■ クラウドメール障害時に「代替サービスへの切り替え」は 2 割のみ



クラウドメール障害時の対応で「代替サービスへの切り替え」の回答は 20.7%のみで、障害時にも業務を継続する体制を備えている企業はまだ少数でした。多くの企業は業務停止や業績影響などのリスクを抱えてまま、障害回復を待つしかないことがわかりました。

■ 5割以上の企業はクラウドメール障害の対策が必要との考えに



一方、クラウドメール障害対策が必要だと考える企業は55.4%、そのうち半数が1年以内に対策の検討と短期間での検討を進めていることから、クラウド障害対策が喫緊の課題として備えを進める企業とそうでない企業に二極化していることが分かりました。

■ 予測困難なクラウド障害で突然利用できなくなるリスクを回避するには？ ～調査結果から分かる今の時代に必要なバックアップクラウドメール選定ポイント

従来、導入にも運用にもコストと手間の負担が大きかったバックアップクラウドメールですが、サイバーソリューションズでは短期間且つ低コストで利用できるサービスを提供しています。

<EMERGENCYMAIL for Microsoft 365 & Google Workspace>

バックアップクラウドメールサービス

- 最短0分でバックアップにかんたん切り替え
- 同ドメイン・別ドメインどちらのバックアップ運用もOK
- クラウドメール復旧時のデータ移行支援オプション

これからクラウドメールバックアップサービスを導入選定する企業はぜひ参考にしてください。

本調査のより詳細なレポートは、下記ページからダウンロードすることができます。企業のBCP対策やメールセキュリティを強化するための情報収集としてぜひご活用ください。

【クラウドメール障害の実態調査レポート】(PDF/12ページ)

<http://download.cybersolutions.co.jp/wp/mailedownload2022>

<調査概要>

調査対象：全国、従業員数300名以上の企業に勤務する情報システム部所属社員

調査方法：インターネット調査

有効回答数：100名

実施期間：2021年12月13日～14日

※掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますので、ご了承ください。

【サイバーソリューションズ株式会社について】

サイバーソリューションズ株式会社は、法人企業向けにクラウドメール・メールセキュリティサービスなど、メール環境のトータルソリューションを提供しています。

クラウドメールサービス『CYBERMAIL Σ』、標的型攻撃・情報漏えい対策のメールセキュリティサービス『MAILGATES Σ』、Microsoft 365・Google Workspace のメールセキュリティ強化サービス『Cloud Mail SECURITYSUITE』、各メールサービスや Microsoft Teams に連携可能な容量無制限アーカイブサービス『MAILBASE Σ』など、日本の企業では珍しい独自のメールシステムの技術を活用したサービスの提供を行っています。

また、オンプレミス製品も展開しており、高性能 Web メール機能搭載の統合型セキュア・メールサーバシステム『CyberMail』含む当社製品・サービスは、国内で約 20,000 社以上の企業・自治体でご利用いただいております。

【会社概要】

社名	サイバーソリューションズ株式会社
代表取締役社長	秋田 健太郎
本社所在地	〒108-0073 東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 8F
ホームページ	https://www.cybersolutions.co.jp
設立	2000 年 1 月
資本金	1 億円
事業内容	ソフトウェアの企画／開発／販売／保守サポート クラウド／ASP 事業 Web ソリューションのコンサルティング及び開発
連絡先	Tel: 03-6809-5858 Fax: 03-6809-5860

本プレスリリースに関するお問い合わせ

製品やサービスに関するお問い合わせ

営業本部 TEL : 03-6809-5858 (sales@cybersolutions.co.jp)

メディア、報道関係者お問い合わせ

サイバーソリューションズ株式会社 広報事務局

担当 : 小林 (携帯 090-9319-3096) 柴山 (携帯 070-1389-0172)

電話 : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788 メール : pr@netamoto.co.jp